

科目名		インテリア家具製作実習Ⅰ			
担当教員		中川 雅之		実務授業の有無	有
対象学科	インテリアデザイン科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	授業形式	実習	時間数	48時間
授業概要、目的、授業の進め方	集成材を使い、背もたれのない椅子・スツールの製作をする。着想・デザイン・設計・製作・ポートフォリオ作成・プレゼンテーションまでの一連の流れを経験することで、モノができるプロセスを理解する実習				
学習目標 (到達目標)	「デザインの源は、モノを見ることである」ということに気づく				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	実習用材料、方眼紙				
NO.	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	名作椅子の観察・スケッチ		名作椅子と呼ばれる椅子を観察し、スケッチをしながら、見る力をつける		
2	板組スツールのデザイン		集成材を用いた板組のスツールを製作するにあたって、サイズ感や形状を考える		
3	板組スツールの設計		各自着想したデザインをもとに、部材寸法を割り出し、設計図を製作する		
4	手工具・電動工具の使用法		ノミやのこぎりなどの手工具、および、ジグソーやインパクトドライバーなどの電動工具の安全な使い方を理解し、練習する		
5	板組スツールの製作		各種工具を使い、各自の設計図を参照しながら実際に手を動かして、加工、組み立てを行う		
6	板組スツールの仕上げ		オイル塗装を行い、仕上げとする。		
7	作品のポートフォリオを作成する		完成した作品のデザイン案、設計図、製作プロセスや作品のコンセプトを表現した文章、および写真をA3サイズ1枚の用紙にまとめる。		
8	講評会		各自の作品を、お互いに見たり聞いたりしながら、デザインのバリエーションやデザイン手法の見識を深める		
9					
10					
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
取組み姿勢	安全配慮	提出物		デザインの読み解き方を知ると、身の回りの物に対する見方が変わります。楽しみながらインテリアデザインについて学びましょう。	
30 %	10 %	60 %	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴	家具デザインと製作における歴15年				